

包括的・戦略的パートナーシップ・イニシアティブ（CSPI） の実施に関する共同宣言（CSPI枠組文書）（骨子）

令和4年9月
外務省中東第二課

- 二国間の戦略的パートナーシップの更なる深化及び強化へのコミットメントを再確認。
- 2018年4月に発表したCSPI共同声明の下で設定された目標の達成に向けた進捗を確認し、日・UAE間のCSPI共有ビジョン及び重点協力分野を共有。
- CSPI実施をフォローするための「**閣僚級協力委員会**」と「**5つの小委員会**」を設置。

共有ビジョン

- **【平和と安定】** 平和と安定のための国家の権利を強調。法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序は国際社会の平和、安定及び繁栄の礎であることを強調。暴力的過激主義を非難。
- **【繁栄と発展】** 両国間の貿易、投資及びビジネス拡大の重要性を強調。開かれた、透明性のある、排他的でない方法によって実施される能力構築の重要性に留意。両国企業間の協力強化を目指す。
- **【持続可能な開発】** 持続可能な経済成長・開発、食料・水、環境保護、クリーンエネルギー等の発展を促進。脱炭素化と現実的なエネルギーtransitionの実現。水素、燃料アンモニア、CO2回収・有効利用・貯留（CCUS）/カーボンリサイクル等の分野での協力強化。気候変動対策等における国際的な協調した行動の必要性を強調。

実施枠組み

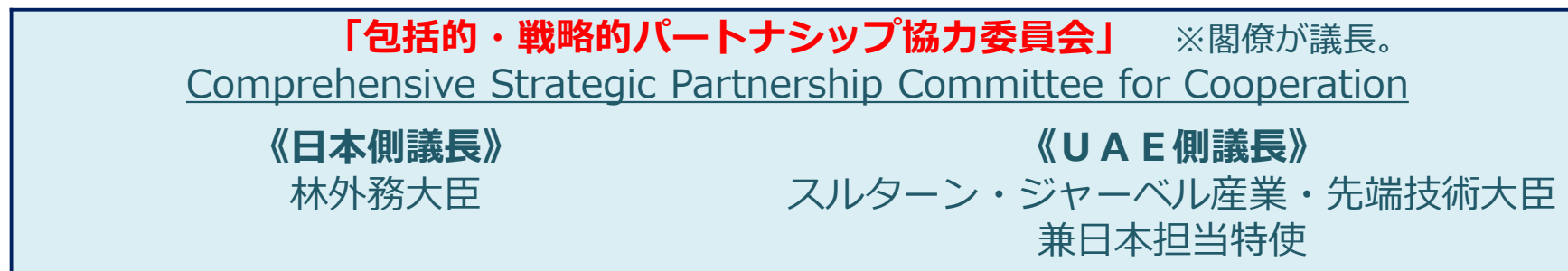
- **【包括的・戦略的パートナーシップ協力委員会（閣僚級）】**
閣僚級の協議体を設置。原則として日本側は外務大臣、UAE側は日本担当特使を議長とする。
- **【5つの小委員会】**
重点協力分野を協議するため、閣僚級会合の下に5つの小委員会を設置。原則として年1回の高級実務者会合を開催。

重点協力分野

- ①**政治、外交及び国際協力**、②**経済、貿易、エネルギー及び産業**、③**農業、環境及び気候変動**、④**教育、科学技術及び文化**、⑤**防衛及び安全保障**。

包括的・戦略的パートナーシップ・イニシアティブ（C S P I） の実施枠組

Comprehensive Strategic Partnership Initiative



5つのサブコミッティー（小委員会） ※原則1年に1回高級実務者級で開催。				
1 政治・外交 ・国際協力 ・ <u>二国間関係全般</u> (要人往来、条約・協定、領事分野等) ・ <u>多国間協力</u> ・ <u>人道支援・開発援助</u>	2 経済・貿易 ・エネルギー・産業 ・ <u>貿易と投資のためのビジネス環境整備</u> ・ <u>エネルギー</u> ・ <u>インフラ</u> ・ <u>ヘルスケア</u> ・ <u>産業・先端技術・SMEs・イノベーション</u> ・ <u>航空</u> ・ <u>金融</u>	3 農業・環境 ・気候変動 ・ <u>農業</u> ・ <u>環境</u> ・ <u>気候変動</u>	4 教育・科学技術 ・文化 ・ <u>教育</u> ・ <u>先端科学/テクノロジー</u> (宇宙開発、R & D等) ・ <u>文化交流</u> ・ <u>スポーツ交流</u>	5 防衛・安保 ・ <u>防衛分野の二国間対話</u> ・ <u>防衛装備品・技術協力</u>